

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	精神看護学特講演習Ⅱ Seminar/Practice in Psychiatric and Mental Health Nursing			担当 教員	安藤幸子（専任） 山岡由実（専任）	
開講年次	1年次	単位数	2単位	科目 分類	専門科目	授業形態	実習	
選択必修	選択	時間数	90時間			使用教室		
授業の目的及びねらい								
精神看護専門看護師や専任教員の指導のもと、臨床での実践を通して精神看護専門看護師に必要な高度な実践、コンサルテーション、調整、倫理調整、教育能力を養う。また実習を通して精神看護に関する研究課題を明確にし、課題研究や特別研究に繋げていく。								
授業のキーワード								
精神看護専門看護師、実践、コンサルテーション、調整、倫理調整、教育、研究								
講義回数	授業内容及び計画							
<p>I. 実習 直接介入、コンサルテーション、調整、倫理調整、教育、研究など、精神看護専門看護師に必要な役割と機能の実際を、専門看護師に同行しながら体験し、精神看護専門看護師として必要な能力や姿勢、専門看護師としてのあり方を学ぶ。</p> <p>II. カンファレンス、事例検討 専任教員、臨床指導者、精神看護専門看護師も含めた個人カンファレンス 専任教員、大学院生とのグループカンファレンスや事例検討会 臨床現場でのカンファレンスや事例検討会を通して、実習体験を深める。</p>								
テキスト	特になし							
参考文献								
成績評価の方法	実習目標の達成度、実習への取り組み、実習レポート、事例報告、カンファレンスや事例検討会への参加、出席などを総合して判断する。							
教員から学生へのメッセージ								